



生きること 活かせること 一日研修会

寄り添う心

生きる困難さを持っている人に寄り添いともに歩むことを学ぶプロジェクト

価値／意義のある人生は絶えず全人的な努力、場合によっては苦労も必要とする課題です。歩かなければ歩ける機能が弱くなり、最終的に失ってしまいます。考える能力も同様です。一人では生きられなくても、共に生きることがわたしたち人間には与えられています。

困難や苦労はなくなることはありませんが、そのことを生きる中心課題にしないように気を付けなければなりません。病気になっても病気ではなく、生きる行為を中心課題として持ち続けるよう努力すればよい。患者さん訪問の際、「病気」「苦しみ」ではなく「生きるために」病気の意味や目的をテーマにすればよい。1日研修会の狙いは「困難と生きること」です。リードするのは、あくまでも患者さん本人です。訪問者は患者さんの体験（発言）から学ばせてもらい、必要に応じて考えを整理し、援助することです。

「残された時間を考えるよりは 1日1日をどう自分らしく生きるかと
〇〇さんは思っておられるようです。

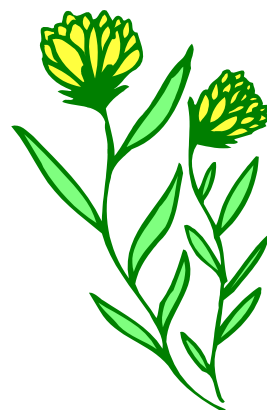
そこを(わたしは)大事に1日1日 傾聴できたらいいと思います。
〇〇さんの入院で 私もしキキと生かされています。」

(最近、あるホスピスのスタッフメンバーから頂いたメッセージ。)

テーマ： 「 病気ではなく 生きること」

開催日程 (2018年)

第1回	2月17日(土)
第2回	4月21日(土)
第3回	7月21日(土)
第4回	10月20日(土)
第5回	12月 8日(土)
9:30~18:00	



場 所： 岐部ホール 305号室 (東京都千代田区麹町 6-5-1)

講 師： ウアルデマール・キップス (臨床パストラル教育研究センター理事長)

申込・問合せ先： FAX 03-3666-1763

*詳細は下記までお問合せください。

ただし、この研修会ではスピリチュアルケアの与え手となることを目的としていますので、精神療法などは行っていません。その為、現在精神疾病の治療中、または近親者、大切な方との死別6ヶ月以内の方はご相談くださるようお願い致します。

NPO 法人臨床パストラル教育研究センター

本部事務部： 〒145-0066 東京都大田区南雪谷 1-17-8 TEL：03-6421-9613、FAX：03-6421-9614

e-mail: kizawa@pastoralcare.jp

申 込 書

参加日・住所・氏名・連絡先、希望の研修会を必ずボールペンでご記入上、FAXでお申込ください。

申込先 FAX：03-3666-1763

2018年 月 日 の 一日研修会 に申し込みます。

※ 複数日参加ご希望の方は、その日を下記にご記入ください。

月 日、月 日、月 日、月 日

参加費：3,000円

(振込先：郵便振替口座 00180-3-25413 名義人 臨床パストラル教育研究センター 当日支払い可)

〒 () (生年月日 年 月 日、男・女)
住 所

フリガナ

氏 名

連絡先 TEL FAX 携帯番号

e-mail :

会場地図 岐部ホール

聖イグナチオ教会の一角にある。

アクセス：〒102-0083 東京都千代田区麹町 6-5-1 JR 中央線／ 営団地下鉄 丸の内線・南北線 四谷駅下車
(徒歩1分 上智大学手前) JR線 → 麹町 出口丸の内線・南北線 → 赤坂出口

